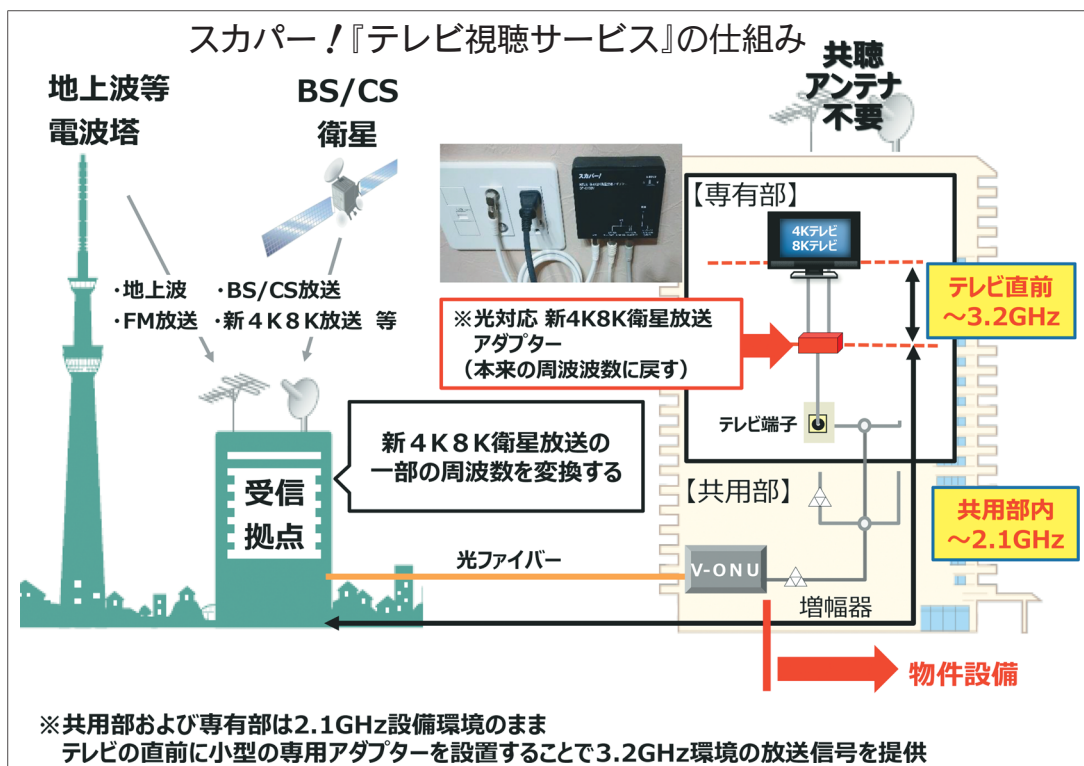


スカパー!の新4K8K対応「テレビ視聴サービス」

既設マンションへの普及進む

アンテナ・ブースター 分配器・壁面端子交換等 大規模改修を必要とせず



コロナ禍で在宅率高まりテレビ環境向上ニーズ増

スカパー!JSAT株式会社(本社東京都港区、以下スカパー!)が提供する「テレビ視聴サービス」を導入するマンションが増えている。すでに主要都市を中心に約70万世帯のマンションに提供されている。同サービスはNTT東西が提供している光回線の専用線、地上デジタル、BSデジタル、110度CSに加え、2018年12月に開始された「新4K8K衛星放送」の全ての放送も新たに配信している。つまり、アンテナを建てずに、全てのテレビ放送を提供していることになる。コロナ禍で在宅率が高まり、テレビ視聴環境の向上のニーズからも、同社に問い合わせるマンション管理組合、管理会社が増えているという。

全放送を手軽に廉価で視聴可能に

新4K8K衛星放送1、分配器、テレビ端子などの既設の設備を可能機器の累計出荷台数477万台(6月ある。マンションの竣工数)になった。一般社団法人放送サービス高度化推進協会(AIP)によるとこの6月の1カ月だけで36万5000台増加と、テレビの買い替え需要の増加とともに、4K・8Kの視聴機器は着実に普及している。

タワー物件導入メリット大

「左旋」の新たな周波数帯域を、従来の設備でも伝送できるように変換する技術により、大規模な改修工事をする必要なく、新4K8K衛星放送を配信することが可能となった。しかも、光回線による提供なので、地上波・BS・CSの全てのアンテナが不要となり、アンテナの保守、メンテナンスがなくなる。台風などの災害にも強い。まさに理想的な設備である。

「左旋」の新たな周波数帯域を、従来の設備でも伝送できるように変換する技術により、大規模な改修工事をする必要なく、新4K8K衛星放送を配信することが可能となった。しかも、光回線による提供なので、地上波・BS・CSの全てのアンテナが不要となり、アンテナの保守、メンテナンスがなくなる。台風などの災害にも強い。まさに理想的な設備である。

引き込みと屋上のBS/CSアンテナと混合した受信環境になっているケースが多い。「テレビ視聴サービス」を導入すれば同様にアンテナの設備維持管理がなくなる。

特にタワーマンションでは、採用されている高層用アンテナが高層なことや、ケーブルテレビなどの有線放送と混合する場合は、同軸ケーブルを1階まで敷設する必要がある。アンテナ不要の同サービスに切り替えると、コストや設備負担が軽減され、メリットは非常に大きい。

1990年代のBS設備への変革期に竣工したマンションなど、竣工時期や規模により仕様、導入設備が大きく異なる場合がある。スカパー!では物件調査を積極的に行い、年代、規模、設備状態を正確に把握して、物件ごとに最適な導入提案、設備の構築を進めている。テレビ視聴といえは、これまではアンテナまたはCATVの選択が通例だったが、設備更新時期を迎えているマンションは、新4K8K衛星放送の整備も併せてまさに設備の高度化、サービス向上のチャンスだ。この機会にテレビ視聴環境を見直してはどうだろうか。

共聴アンテナ維持管理不要に

スカパー!の「テレビ視聴サービス」に関するお問い合わせ先

スカパー JSAT マンション4K8K 対応事務局

☎03-6706-4573

お気軽にお問い合わせください!

[受付時間] 平日9:30～17:30
(土日祝休み)

※番号はお間違いのないようお願いいたします。

<https://mansion4k8k.com>



マンションを手軽に新4K8K対応に

スカパーJSAT 光パススルー方式による「テレビ視聴サービス」

ケーブルテレビからの切り替え増加

アンテナによる対応だと改修費10万円/戸、15万円/戸必要に

世界最大のスポーツイベントであるオリンピック・パラリンピックの東京開催がいよいよ迫ってきた。東京オリンピック・パラリンピックを自宅で楽しむために、臨場感あふれた立体的な音響でリアルな映像を視聴できる新4K8K衛星放送もスタートした。新築マンションはこの新4K8Kに対応した受信設備となっているが、既存マンションで視聴するとすると、大掛かりで多額の費用を用いる共用部改修を必要とする。スカパーJSAT(本社東京、以下スカパー)は既存マンションでも光回線で手軽に廉価で新4K8K衛星放送が楽しめるテレビ視聴サービスを開始、話題を集めている。この9月下旬から同サービスを導入したマンションを訪ね、その経緯を聞いた。

資産価値向上に期待

初期工費は5000円/戸
ケーブルテレビと比べ利用料金は年間102万円強削減に

導入ケース
オーベル多摩永山



「アンテナが不要になり台風による被害の心配がなくなった」と話す藤原理事長

新4K8K衛星放送は2018年12月からスタートした新しいテレビ放送だ。4Kなら従来のフルハイビジョンの約4倍、8Kなら約16倍の画素を持つことで、よりきめ細かな映像を楽しめる。

新4K8K衛星放送を視聴するには、専用チューナー内蔵テレビや専用チューナーが必要になるが、マンションでは受信するための共用設備が必要だ。

今までの衛星放送は右回りに回転する「右旋円偏波」を使用して

いた。BS110度CS(右旋)に対応しているマンションなら、改修工事不要で現行のBS4K放送は見られる。しかし、新4K8Kは左回りの「左旋円偏波」で放送されるため、左回り用の共用設備であるアンテナやブースター、分岐分配器、そして専有部内のテレビ端子など全ての機器の交換が必要。おおよそ戸当たり10万円、15万円の改修工費が必要となる。

スカパーの「テレビ視聴サービス」は受信拠点で受信した映像信号を、光信号に変換する光ファイバーの専用線接続工事と専用のアダプターの設置だけで済んだ。

同マンションは地元組合の藤原正徳理事長が加えて、ランニングコスト面でも大きな利点があった。導入の際、初期工費はかかるものの、現在のケーブルテレビ放送「テレビ視聴サービス」は新築マンションの標準的なインフラに発展している。05年からサービスを開始し、東名阪エリアを中心に19年6月末現在で約5000物件、65万世帯が利用する。

共用・専有部に専用アダプター設置

済み、アンテナの新設など一切ないため、テレビ共用設備の年式にもよるが、既存のテレビ共用設備のままで導入できるケースが多く、その場合には初期費用も戸当たり約5000円ほどで新4K8Kにできてしまう。

この間、近隣には新4K8K対応の新築マンションが建設され、理

アンテナ不要、既存テレビ設備のままで導入可能

導入前との比較項目	現在	アンテナ受信	スカパーJSAT「テレビ視聴サービス」
受信環境	ケーブルテレビ +BS・110度CSアンテナ	UHF アンテナ +BS・110度アンテナ	テレビ視聴サービス (屋上BS・110度CSアンテナ不要プラン)
BS・110度CS	全ch視聴可能※一部有料契約あり		
新4K8K放送	×	×	○ 全ch視聴可能 左旋のチャンネルは専用アダプターが必要となります
メリット	①ケーブルテレビ有料サービス利用可能 ②テレビ神奈川・テレビ埼玉 受信可能 ③コミュニティch 受信可能 ④AM・FM放送の局数が多い ⑤NHK衛星受信料の団体一括割引が利用可能	①ランニングコストが不要(究極の経費削減) ②全国ラジオを聴くには別途有料契約が必要のため ④NHK衛星放送受信料の団体一括割引が利用不可 ※月額154円の値引きが受けられなくなる ⑤伝送されるチャンネル数が大幅に減る ⑥地デジがアンテナ受信となるので交換時に視聴障害が発生する ⑦4K放送など最新サービスは提供が困難	①現在よりもランニングコストが安くなる ②アンテナを設置しないためメンテナンス軽減、台風などへの防災効果 ③4K8K放送が安心に導入可能 ④地上波、BS、110度CS以外にスカパー!プレミアムサービス光にも対応
デメリット	①ランニングコストが高額 ②伝送チャンネル数が少ない ③4K8K放送がない	①ケーブルテレビのサービスが利用できなくなる ②コミュニティch 受信不可 ③AM・FM放送の局数が減る ※全国ラジオを聴くには別途有料契約が必要のため ④NHK衛星放送受信料の団体一括割引が利用不可 ※月額154円の値引きが受けられなくなる ⑤伝送されるチャンネル数が大幅に減る ⑥地デジがアンテナ受信となるので交換時に視聴障害が発生する ⑦4K放送など最新サービスは提供が困難	①ケーブルテレビのサービスが利用できなくなる ②テレビ神奈川・テレビ埼玉 受信不可 ③コミュニティch 受信不可 ④AM・FM放送の局数が少ない ⑤NHK衛星放送受信料の団体一括割引が利用不可 ※月額154円の値引きが受けられなくなる

スカパー!の「テレビ視聴サービス」に関するお問い合わせ先

スカパーJSAT マンション4K8K 対応事務局

03-6706-4573

お気軽にお問い合わせください!

【受付時間】 平日9:30~17:30 (土日祝休み)
※番号はお間違いないようお願いいたします。

<https://mansion4k8k.com>